

2024年度茨城大学模擬授業：スチューデントサクセスセンター

No.	分類	学部・学科等	授業概要	分類番号	担当教員	授業科目名	キーワード	オンライン対応	50分前後授業対応可否	主な対象学年	SDG s 該当番号	模擬授業可能 曜日時間帯
1	社会学	共通教育部門	みなさんは自分の住んでいる場所を尋ねられたら、どんなふうに応えますか。〇〇市や□□地域と応えるのではないのでしょうか。この授業では、普段、何となく使い分けている都市や地域について改めて考えてみます。都市の条件や、地域と呼ぶ範囲について、都市社会学や地域社会学では100年以上検討してきました。その様子を垣間見ること、みなさんの生活と結びつく都市や地域について視野を広げることを目指します。	KK1	伊藤 雅一	都市や地域を考える	地域社会学、生涯学習論	○	○	全学年	8.9.11.14.15	前期：月曜、後期：金曜の実施調整可 * 模擬授業可能曜日時間帯以外でも、必要に応じて実施調整可
2	教育学	共通教育部門	みなさんはいつ頃から言葉を使うようになったのでしょうか。また、歩けるようになったのはいつでしょうか、あるいは、パソコンを使えるようになったのはどこでしょうか。生涯学習とは、字の通り、生涯続く学習のことです。この授業では、教育の歴史を振り返りつつ、現在の生涯学習社会に至った経緯を読み解きます。教育や学習が至る所にあることを知っていく中で、生涯続いていく学習を見通してみることが目指します。	KK2	伊藤 雅一	生涯学習社会を考える	生涯学習論、地域社会学	○	○	全学年	1.3.4.5.8.9	前期：月曜、後期：金曜の実施調整可 * 模擬授業可能曜日時間帯以外でも、必要に応じて実施調整可
3	言語教育学	国際教育部門	日本語を話さない外国人に日本語を教えるとはいったいどのようなことなのでしょう。この授業では、日本に住む外国人達がどのようなことに悩んでいるのかを考えたいうえで、かれらの悩みを解決する方法や外国語として日本語を教える方法について考えていきます。	KK3	瀬尾 匡輝	外国語として日本語を教えてください！	外国語教育、教育社会学	○	○	全学年	4. 8. 10. 16. 17	応相談
4	社会学	国際教育部門	人々が地域を越えて移動をする現代社会において、多様な背景を持った他者を理解することの重要性が求められています。本講座では、参加者はシミュレーションゲーム「バーンガ」を通して、異文化コミュニケーションを体験します。その後、ゲームに参加した経験をもとに、異なる価値観や文化と出会ったときに私達はどのように対応すべきなのかを、2019年4月の入管法改正を踏まえながら参加者全員で考えたいと思います。	KK4	瀬尾 匡輝	多文化共生社会を考える	外国語教育、教育社会学	○	○	全学年	4. 8. 10. 16. 17	応相談

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

